

【JUASラボ・会員限定無料】AI活用の成否を支えるデータ品質～ガイドブックから考

えるデータ品質マネジメントの第一歩～【会場】（4726005）

IPA・AISI「データ品質マネジメントガイドブック」やチェックリストの活用についての講演を聞いたあと、参加メンバーでAI活用におけるデータ品質マネジメントの取り組みや課題について意見交換します。 IPAとJUASビジネスデータ研究会のメンバーと一緒に、AI時代だからこそそのデータ品質について考えましょう。

|          |                                                    |  |
|----------|----------------------------------------------------|--|
| 開催日時     | 2026年12月9日(水) 13:00-14:30会場                        |  |
| JUAS研修分類 | データ・AI活用・技術動向(データサイエンス)、ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(IT基盤) |  |
| 講師       | 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）                                |  |
| 会場       | 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア2F）                |  |
| 対象       | 会員限定 無料 初級                                         |  |
| 開催形式     | 講義、グループ演習                                          |  |
| 定員       | 30名                                                |  |
| 取得ポイント   | ※JUASラボはITC実践力ポイント対象セミナーではありません。                   |  |

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし）

■テキスト

配布なし

■開催日までの課題事項

特になし

生成AIをはじめ、企業におけるAI活用が急速に広がっています。一方、AIの性能や活用方法に注目が集まる中、その土台となる「データの品質」は十分に意識されているでしょうか。データ品質は、単に誤りや欠損のないデータを用意することではありません。AI Readyの観点から求められるデータ品質に加え、データを扱うプロセスや、品質を維持・改善するための組織的な仕組みまで含めて考える必要があります。

本ラボでは、IPA・AISI（AIセーフティ・インスティテュート）が公開する「データ品質マネジメントガイドブック」を題材に、AI活用におけるデータ品質マネジメントの基本的な考え方と、自社の状況や課題を整理するための視点をご紹介します。また、ガイドブックやチェックリストを、自社の取り組みの検討や関係者間の共通理解にどう活用できるかについても解説します。

後半では質疑・意見交換の時間を設け、参加のみなさんの課題意識や、自社における今後の取り組みを考える機会としたいと考えます。

13:00～14:00

講演「AI活用の成否を支えるデータ品質 ― ガイドブックから考えるデータ品質マネジメントの第一歩 ―」

講演者調整中（IPA・AISI）

14:00～14:30 意見交換

◆JUASラボとは

日々の業務改善やイノベーションにつながる「ヒントの引き出し」を増やしていただく場です。

情報の受け取りだけではなく、ご参加いただくみなさまからのフィードバックやこの場で生み出された知見が、JUASのコミュニティやセミナーの誕生につながり、またみなさまに循環し活用していただくことを目指しています。